

XPS 13 Convertible

サービスマニュアル



メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2017-2019 Dell Inc. またはその関連会社。。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1 コンピュータ内部の作業を始める前に	6
作業を開始する前に	6
安全にお使いいただくために.....	6
推奨ツール.....	7
ネジのリスト.....	7
2 コンピュータ内部の作業を終えた後に	8
3 ベースカバーの取り外し	9
手順.....	9
4 ベースカバーの取り付け	11
手順.....	11
5 バッテリーの取り外し	12
リチウムイオンバッテリーに関する注意事項.....	12
作業を開始する前に.....	12
手順.....	12
6 バッテリーの取り付け	14
リチウムイオンバッテリーに関する注意事項.....	14
手順.....	14
作業を終えた後に.....	14
7 ソリッドステートドライブの取り外し	15
作業を開始する前に.....	15
手順.....	15
8 ソリッドステートドライブの取り付け	16
手順.....	16
作業を終えた後に.....	16
9 ワイヤレスアンテナケーブルを外す	17
作業を開始する前に.....	17
手順.....	17
10 ワイヤレスアンテナケーブルの再接続	18
手順.....	18
作業を終えた後に.....	19
11 スピーカーの取り外し	20
作業を開始する前に.....	20
手順.....	20

12	スピーカーの取り付け	21
	手順.....	21
	作業を終えた後に.....	21
13	コイン型電池の取り外し	22
	作業を開始する前に.....	22
	手順.....	22
14	コイン型電池の取り付け	23
	手順.....	23
	作業を終えた後に.....	23
15	タッチパッドの取り外し	24
	作業を開始する前に.....	24
	手順.....	24
16	タッチパッドの取り付け	25
	手順.....	25
	作業を終えた後に.....	25
17	ディスプレイアセンブリの取り外し	26
	前提条件.....	26
	手順.....	26
18	ディスプレイアセンブリの取り付け	28
	手順.....	28
	作業を終えた後に.....	28
19	システム基板の取り外し	29
	前提条件.....	29
	手順.....	29
20	システム基板の取り付け	32
	手順.....	32
	作業を終えた後に.....	32
	BIOS セットアッププログラムへのサービスタグの入力.....	32
21	キーボードの取り外し	33
	前提条件.....	33
	手順.....	33
22	キーボードの取り付け	34
	手順.....	34
	作業を終えた後に.....	34
23	パームレストアセンブリの取り外し	35
	前提条件.....	35

手順.....	35
24 パームレストアセンブリの取り付け.....	36
手順.....	36
作業を終えた後に.....	36
25 セットアップユーティリティ.....	37
BIOS の概要.....	37
BIOS セットアッププログラムの起動.....	37
ナビゲーションキー.....	37
起動順序.....	38
セットアップユーティリティのオプション.....	38
26 システムパスワードおよびセットアップパスワード.....	44
システムパスワードまたはセットアップパスワードの割り当て.....	44
既存のシステムセットアップパスワードの削除または変更.....	45
CMOS 設定のクリア.....	45
BIOS (システム セットアップ) パスワードおよびシステムパスワードのクリア.....	45
27 トラブルシューティング.....	46
ePSA (強化された起動前システムアセスメント) 診断.....	46
ePSA 診断の実行.....	46
BIOS のフラッシュ (USB キー)	46
BIOS のフラッシュ.....	47
バックアップメディアと回復オプション.....	47
Wi-Fi 電源の入れ直し.....	47
待機電力の放電.....	47
システム診断ライト.....	47
28 「困ったときは」と「デルへのお問い合わせ」.....	49

コンピュータ内部の作業を始める前に

① **メモ:** 本書の画像は、ご注文の構成によってお使いのコンピュータと異なる場合があります。

トピック：

- ・ 作業を開始する前に
- ・ 安全にお使いいただくために
- ・ 推奨ツール
- ・ ネジのリスト

作業を開始する前に

1. 開いているファイルはすべて保存して閉じ、実行中のアプリケーションはすべて終了します。
2. コンピュータをシャットダウンします。スタート >  電源 > シャットダウン の順にクリックします。

① **メモ:** 他のおペレーティングシステムを使用している場合は、お使いのおペレーティングシステムのシャットダウン方法に関するマニュアルを参照してください。
3. コンピュータおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
4. キーボード、マウス、モニタなど取り付けられているすべてのネットワークデバイスや周辺機器をコンピュータから外します。
5. すべてのメディアカードと光ディスクをコンピュータから取り外します（取り付けられている場合）。

安全にお使いいただくために

身体の安全を守り、コンピュータを損傷から保護するために、次の安全に関する注意に従ってください。特に記載のない限り、この文書に記載される各手順は、お使いのコンピュータに付属の「安全にお使いいただくための注意事項」をすでにお読みいただいていることを前提とします。

① **メモ:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

① **メモ:** コンピューターのカバーまたはパネルを開ける前に、すべての電源を外してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、電源コンセントを接続する前にカバー、パネル、およびネジをすべて取り付けてください。

⚠ **注意:** コンピューターの損傷を避けるため、平らで清潔な場所で作業を行うようにしてください。

⚠ **注意:** コンポーネントとカードは丁寧に取り扱いってください。コンポーネント、またはカードの接触面に触らないでください。カードは端、または金属のマウンティングブラケットを持ってください。プロセッサなどのコンポーネントはピンではなく、端を持ってください。

⚠ **注意:** 許可されている、あるいは Dell テクニカルサポートチームによって指示を受けた内容のトラブルシューティングと修理のみを行うようにしてください。デルが許可していない修理による損傷は、保証できません。製品に付属している「安全にお使いいただくための注意事項」、または www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

⚠ **注意:** コンピューター内部の部品に触れる前に、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピューター背面の金属部などの塗装されていない金属面に定期的に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、定期的に塗装されていない金属面に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を逃がしてください。

⚠ **注意:** ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。一部のケーブルのコネクター部には、ロックタブや蝶ネジが付いています。該当するケーブルを外す際には、これらを外す必要があります。ケーブルを外すときは、コネクターピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。ケーブルを接続するときは、ポートとコネクタの向きが合っていることを確認してください。

△ | 注意: メディアカードリーダーに取り付けられたカードは、押して取り出します。

① | メモ: お使いのコンピュータの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

推奨ツール

本マニュアルの手順には以下のツールが必要です。

- ・ プラスドライバー
- ・ トルクスドライバ (T5)
- ・ プラスチックスクライブ

ネジのリスト

表 1. ネジのリスト

コンポーネント	固定先	ネジの種類	数
ベースカバー	パームレストアセンプリ	M1.6x4	1
ベースカバー	パームレストアセンプリ	M2x3	8
バッテリー	パームレストアセンプリ	M1.6x4	2
バッテリー	パームレストアセンプリ	M2x3	6
CPU プレート	システム基板	M1.6x2.5	2
ディスプレイケーブルブラケット	システム基板	M1.6x2.5	2
ディスプレイヒンジ	パームレストアセンプリ	M2.5x3.5	6
指紋リーダーブラケット	パームレストアセンプリ	M1.6x1.5	1
ハードドライブプレート	システム基板	M1.6x2.5	2
ハードドライブ (SSD) ブラケット	パームレストアセンプリ	M1.6x3	2
キーボード	パームレストアセンプリ	M2x2	6
キーボード	パームレストアセンプリ	M1.6x1.5	23
中央ベゼル	LCD カバー	M1.6x3	6
セキュリティケーブルスロット	パームレストアセンプリ	M2x3	2
スピーカー	パームレストアセンプリ	M2x2	4
システム基板	パームレストアセンプリ	M1.6x3	1
システム基板	パームレストアセンプリ	M1.6x2.5	7
タッチパッド	パームレスト	M2x2	2
ワイヤレスカードブラケット	システム基板	M1.6x2.5	1

コンピュータ内部の作業を終えた後に

 **注意:** コンピュータ内部にネジが残っていたり、緩んでいたりとすると、コンピュータに深刻な損傷を与える恐れがあります。

1. すべてのネジを取り付けて、コンピュータ内部に外れたネジが残っていないことを確認します。
2. コンピュータでの作業を始める前に、取り外したすべての外付けデバイス、周辺機器、ケーブルを接続します。
3. コンピュータでの作業を始める前に、取り外したすべてのメディアカード、ディスク、その他のパーツを取り付けます。
4. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
5. コンピュータの電源を入れます。

ベースカバーの取り外し

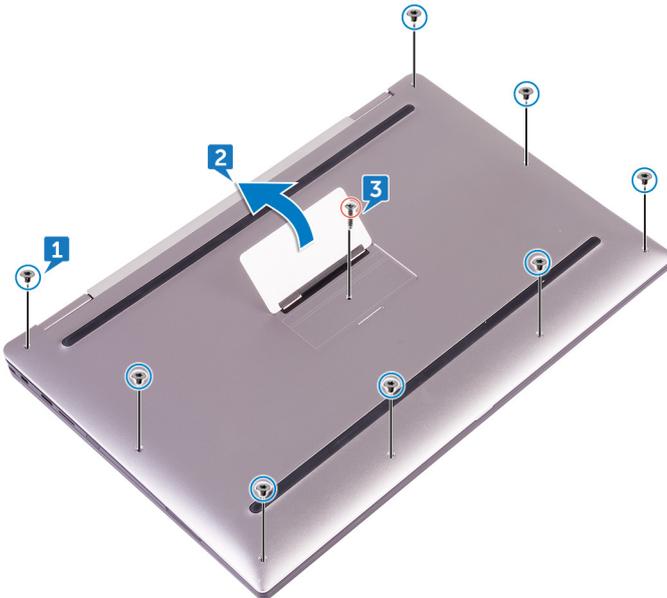
- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック :

・ 手順

手順

1. ベースカバーをパームレストアセンブリに固定している 8 本のネジ (M2x3) を外します。
2. 指先でシステムバッジを開きます。
3. ベースカバーをパームレストアセンブリに固定しているシステムバッジの下のネジ (M1.6x4) を外します。



4. プラスチック スクライブを使用して、コンピューター前面の角を起点にベース カバーを持ち上げていき、ベース カバーをパームレストアセンブリから取り外します。



ベースカバーの取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック :

・ 手順

手順

1. ベースカバーのネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴に合わせて、ベースカバーを所定の位置にはめ込みます。
2. 指先でシステムバッジを開きます。
3. ベースカバーをパームレストアセンブリに固定するネジ (M1.6x4) をシステムバッジの下に取り付けます。
4. ベースカバーをパームレストアセンブリに固定する 8 本のネジ (M2x3、Torx) を取り付けます。

バッテリーの取り外し

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ リチウムイオンバッテリーに関する注意事項
- ・ 作業を開始する前に
- ・ 手順

リチウムイオンバッテリーに関する注意事項

△ **注意:**

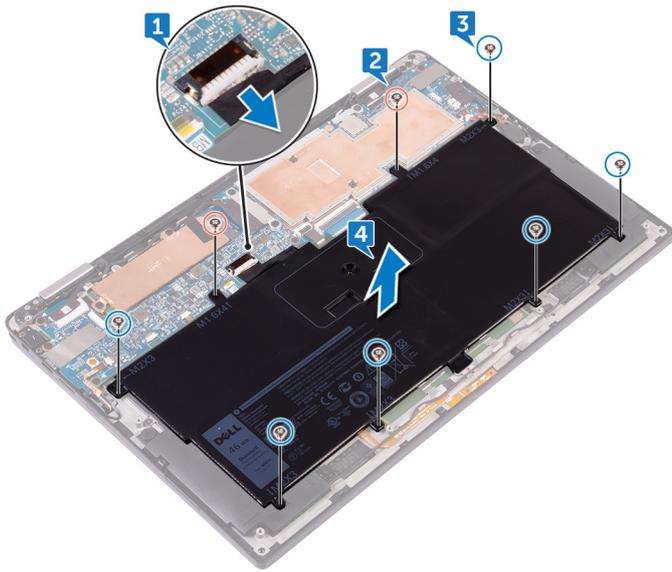
- ・ リチウムイオンバッテリーを取り扱う際は、十分に注意してください。
- ・ システムから取り外す前に、できる限りバッテリーを放電してください。放電は、システムから AC アダプタを取り外してバッテリーを消耗させることで実行できます。
- ・ バッテリーを破壊したり、落としたり、損傷させたり、バッテリーに異物を侵入させたりしないでください。
- ・ バッテリーを高温にさらしたり、バッテリーパックまたはセルを分解したりしないでください。
- ・ バッテリーの表面に圧力をかけないでください。
- ・ バッテリーを曲げないでください。
- ・ 種類にかかわらず、ツールを使用してバッテリーをこじ開けないでください。
- ・ バッテリーやその他のシステムコンポーネントの偶発的な破裂や損傷を防ぐため、この製品のサービス作業中に、ネジを紛失したり置き忘れたりしないようにしてください。
- ・ 膨張によってリチウムイオンバッテリーがコンピュータ内で詰まってしまう場合、穴を開けたり、曲げたり、押しつぶしたりすると危険なため、無理に取り出そうとしないでください。そのような場合は、デルテクニカルサポートにお問い合わせください。www.dell.com/contactdell を参照してください。
- ・ 必ず、www.dell.com または Dell 認定パートナーおよび再販業者から正規のバッテリーを購入してください。

作業を開始する前に

ベースカバーを取り外します。

手順

1. バッテリーケーブルをシステム基板から外します。
2. バッテリーをパームレストアセンブリに固定している 2 本のネジ (M1.6x4) を取り外します。
3. バッテリーをパームレストアセンブリに固定している 6 本のネジ (M2x3) を取り外します。
4. バッテリーを持ち上げて、パームレストアセンブリから取り外します。



バッテリーの取り付け

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ リチウムイオン バッテリーに関する注意事項
- ・ 手順
- ・ 作業を終えた後に

リチウムイオン バッテリーに関する注意事項

△ **注意:**

- ・ リチウムイオン バッテリーを取り扱う際は、十分に注意してください。
- ・ システムから取り外す前に、できる限りバッテリーを放電してください。放電は、システムから AC アダプタを取り外してバッテリーを消耗させることで実行できます。
- ・ バッテリーを破壊したり、落としたり、損傷させたり、バッテリーに異物を侵入させたりしないでください。
- ・ バッテリーを高温にさらしたり、バッテリー パックまたはセルを分解したりしないでください。
- ・ バッテリーの表面に圧力をかけないでください。
- ・ バッテリーを曲げないでください。
- ・ 種類にかかわらず、ツールを使用してバッテリーをこじ開けないでください。
- ・ バッテリーやその他のシステム コンポーネントの偶発的な破裂や損傷を防ぐため、この製品のサービス作業中に、ネジを紛失したり置き忘れたりしないようにしてください。
- ・ 膨張によってリチウムイオン バッテリーがコンピュータ内で詰まってしまう場合、穴を開けたり、曲げたり、押しつぶしたりすると危険なため、無理に取り出そうとしないでください。そのような場合は、デル テクニカル サポートにお問い合わせください。www.dell.com/contactdell を参照してください。
- ・ 必ず、www.dell.com または Dell 認定パートナーおよび再販業者から正規のバッテリーを購入してください。

手順

1. バッテリーのネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴に合わせます。
2. バッテリーをパームレストアセンブリに固定する 6 本のネジ (M2x3) を取り付けます。
3. バッテリーをパームレストアセンブリに固定する 2 本のネジ (M1.6x4) を取り付けます。
4. バッテリーケーブルをシステム基板に接続します。

作業を終えた後に

ベースカバーを取り付けます。

ソリッドステートドライブの取り外し

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

△ **注意:** ソリッドステートドライブは非常に壊れやすいものです。取り扱う場合は細心の注意を払ってください。

△ **注意:** データの損失を防ぐため、コンピュータの電源が入っている状態、またはスリープ状態のときに SSD を取り外さないでください。

トピック：

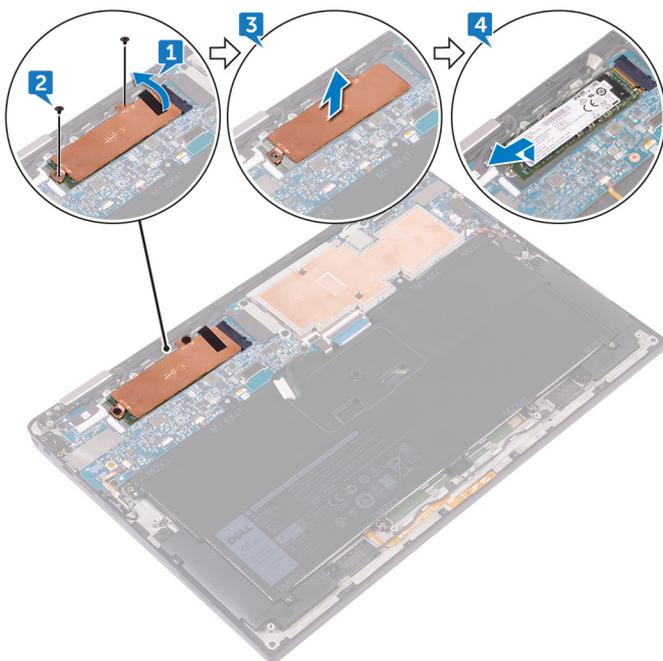
- ・ 作業を開始する前に
- ・ 手順

作業を開始する前に

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。

手順

1. ディスプレイケーブルのテープをハードドライブプレートからはがします。
2. ハードドライブプレートをシステム基板に固定している 2 本のネジ (M1.6x2.5) を外します。
3. ハードドライブプレートを取り外します。
4. ソリッドステートドライブをスライドさせて、ソリッドステートドライブスロットから取り外します。



ソリッドステートドライブの取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

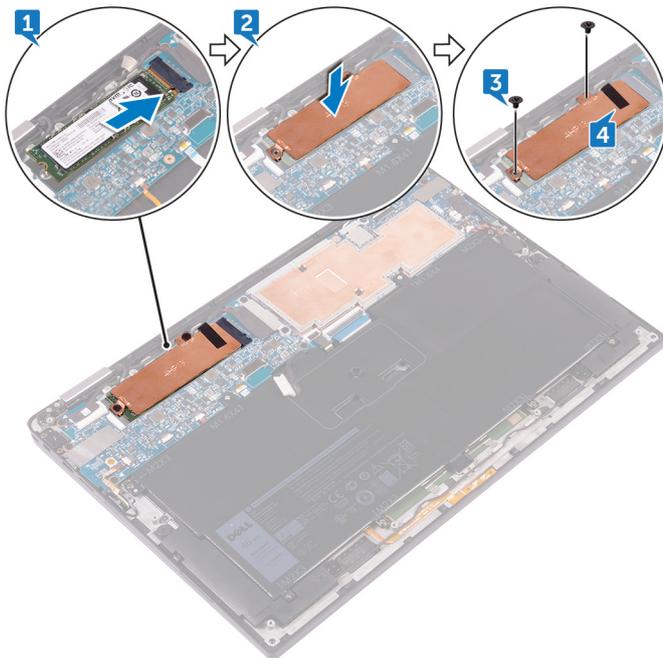
△ **注意:** ソリッドステートドライブは非常に壊れやすいものです。取り扱う場合は細心の注意を払ってください。

トピック：

- ・ 手順
- ・ 作業を終えた後に

手順

1. ソリッドステートドライブの切込みをソリッドステートドライブスロットのタブに合わせて、ソリッドステートドライブを傾けてソリッドステートドライブスロットに差し込み、ソリッドステートドライブの一方の端を押し下げます。
2. ハードディスクプレートのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせます。
3. ハードディスクプレートをシステム基板に固定する2本のネジ (M1.6x2.5) を取り付けます。
4. ディスプレイケーブルのテープをハードディスクプレートに貼り付けます。



作業を終えた後に

1. バッテリーを取り付けます。
2. ベースカバーを取り付けます。

ワイヤレスアンテナケーブルを外す

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

① **メモ:** ワイヤレスカードはシステム基板に組み込まれているため、取り外すことはできません。

トピック：

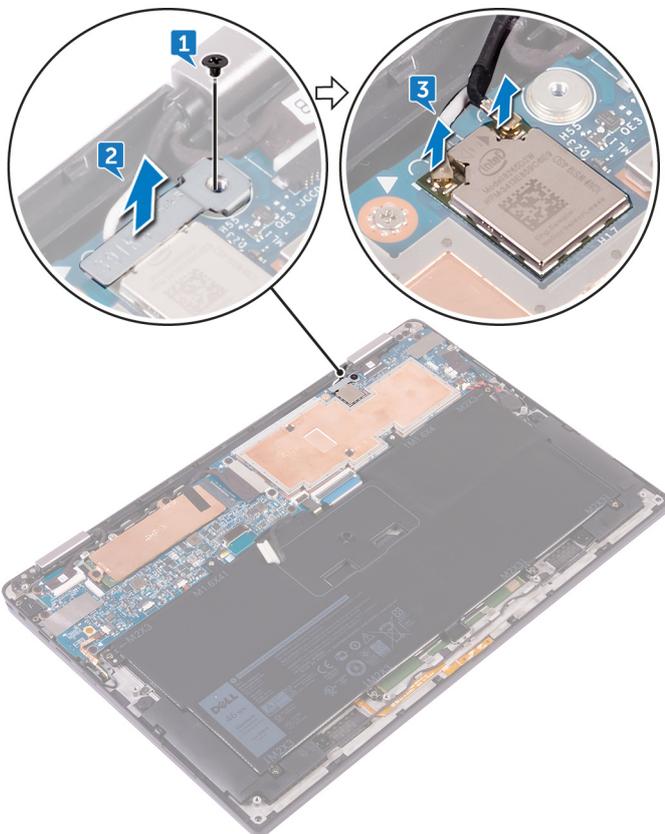
- ・ 作業を開始する前に
- ・ 手順

作業を開始する前に

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。

手順

1. ワイヤレスカードブラケットをシステム基板に固定しているネジ (M1.6x2.5) を外します。
2. ワイヤレスカードブラケットを持ち上げて、ワイヤレスカードから取り外します。
3. アンテナケーブルをワイヤレスカードから外します。



ワイヤレスアンテナケーブルの再接続

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ 手順
- ・ 作業を終えた後に

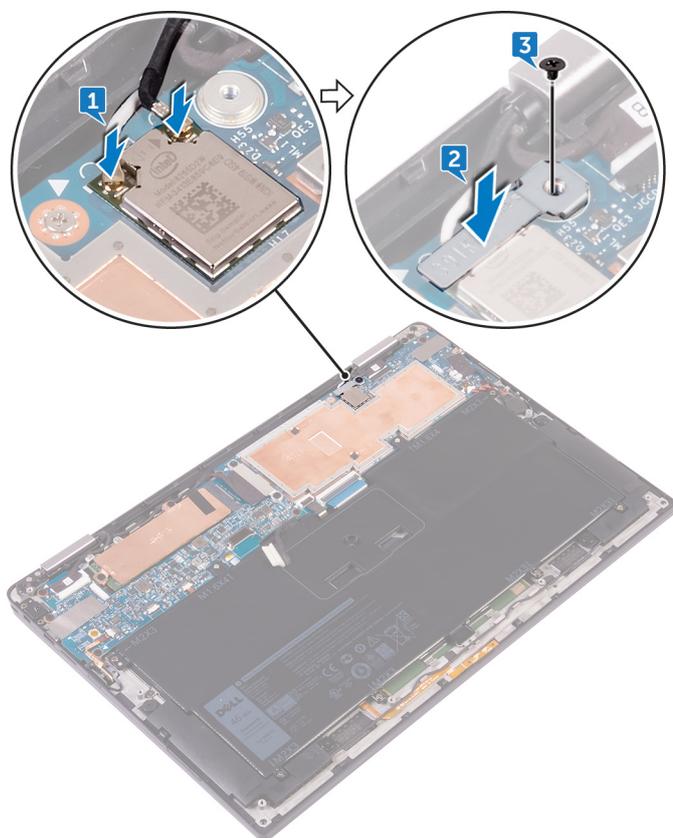
手順

1. アンテナケーブルをワイヤレスカードに接続します。
次の表は、お使いのコンピュータに対応するワイヤレスカード用アンテナケーブルの色分けを示します。

表 2. ワイヤレスカード接続用のアンテナのカラーコード

ワイヤレスカードのコネクタ	アンテナケーブルの色
メイン (白色の三角形)	白色
補助 (黒色の三角形)	黒色

2. ワイヤレスカードブラケットをワイヤレスカードにセットします。
3. ワイヤレスカードブラケットをシステム基板に固定するネジ (M1.6x2.5) を取り付けます。



作業を終えた後に

1. バッテリーを取り付けます。
2. ベースカバーを取り付けます。

スピーカーの取り外し

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

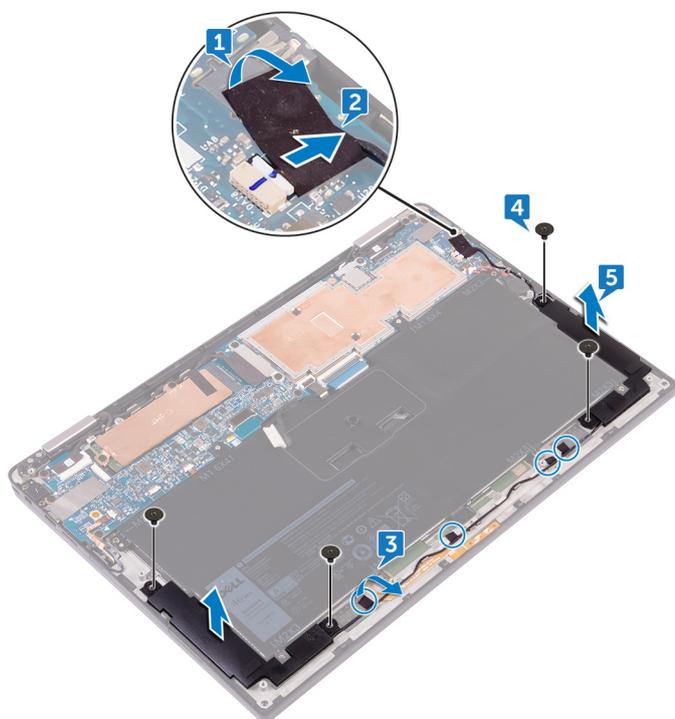
- ・ 作業を開始する前に
- ・ 手順

作業を開始する前に

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。

手順

1. スピーカーケーブルをシステム基板に固定しているテープをはがします。
2. スピーカーケーブルをシステム基板から外します。
3. スピーカーケーブルの配線をメモして、スピーカーケーブルをシステム基板に固定しているテープをはがします。
4. スピーカーをパームレストアセンブリに固定する4本のネジ (M2x2) を外します。
5. スピーカーをケーブルと一緒に持ち上げ、パームレストアセンブリから取り外します。



スピーカーの取り付け

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ 手順
- ・ 作業を終えた後に

手順

1. パームレストアセンブリの位置合わせポストを使用して、スピーカーをパームレストアセンブリにセットします。
2. スピーカーをパームレストアセンブリに固定する4本のネジ (M2x2) を取り付けます。
3. スピーカーケーブルをシステム基板に配線し、テープをシステム基板に貼り付けます。
4. システム基板にスピーカーケーブルを接続します。
5. スピーカーケーブルをシステム基板に固定するテープを貼り付けます。

作業を終えた後に

1. バッテリーを取り付けます。
2. ベースカバーを取り付けます。

コイン型電池の取り外し

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

△ **注意:** コイン型電池を取り外すと、BIOS セットアッププログラムの設定がデフォルト状態にリセットされます。コイン型電池を取り外す前に、BIOS セットアッププログラムの設定を書き留めておくことをお勧めします。

トピック：

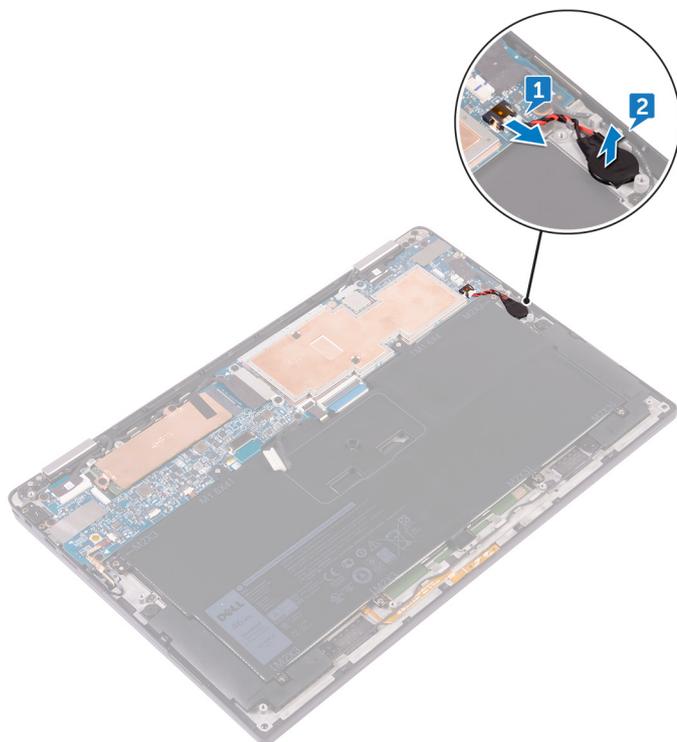
- ・ 作業を開始する前に
- ・ 手順

作業を開始する前に

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。

手順

1. コイン型電池ケーブルをシステム基板から外します。
2. コイン型電池の位置をメモしてから、パームレストアセンブリから取り出します。



コイン型電池の取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ [手順](#)
- ・ [作業を終えた後に](#)

手順

1. コイン型電池をパームレストアセンブリに貼り付けます。
2. コイン型電池ケーブルをシステム基板に接続します。

作業を終えた後に

1. [バッテリー](#)を取り付けます。
2. [ベースカバー](#)を取り付けます。

タッチパッドの取り外し

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック :

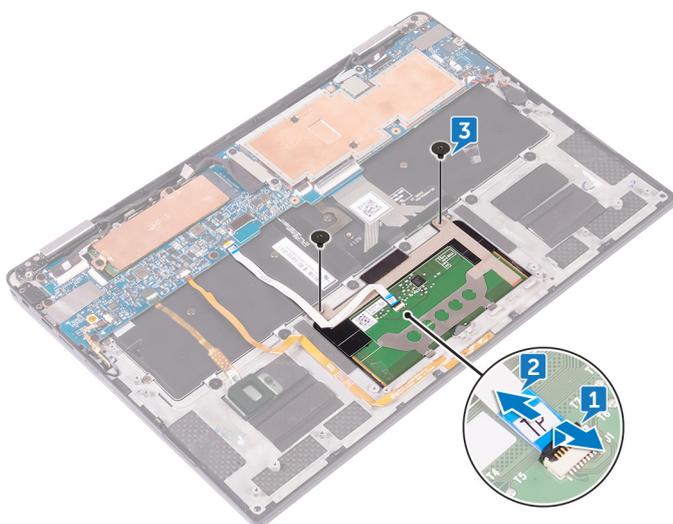
- ・ 作業を開始する前に
- ・ 手順

作業を開始する前に

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。

手順

1. タッチパッドのラッチケーブルを開きます。
2. タッチパッドからケーブルを取り外します。
3. タッチパッドをパームレストアセンブリに固定している 2 本のネジ (M2x2) を外して、内側のエッジからタッチパッドを持ち上げパームレストアセンブリから取り外します。



タッチパッドの取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ [手順](#)
- ・ [作業を終えた後に](#)

手順

1. タッチパッドのネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴に合わせ、タッチパッドを傾けてパームレストアセンブリに差し込みます。
2. タッチパッドをパームレストアセンブリに固定する 2 本のネジ (M2x2) を取り付けます。
3. タッチパッドケーブルをタッチパッドのコネクタに差し込み、ラッチを閉じてケーブルを固定します。

作業を終えた後に

1. [バッテリー](#)を取り付けます。
2. [ベースカバー](#)を取り付けます。

ディスプレイアセンブリの取り外し

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

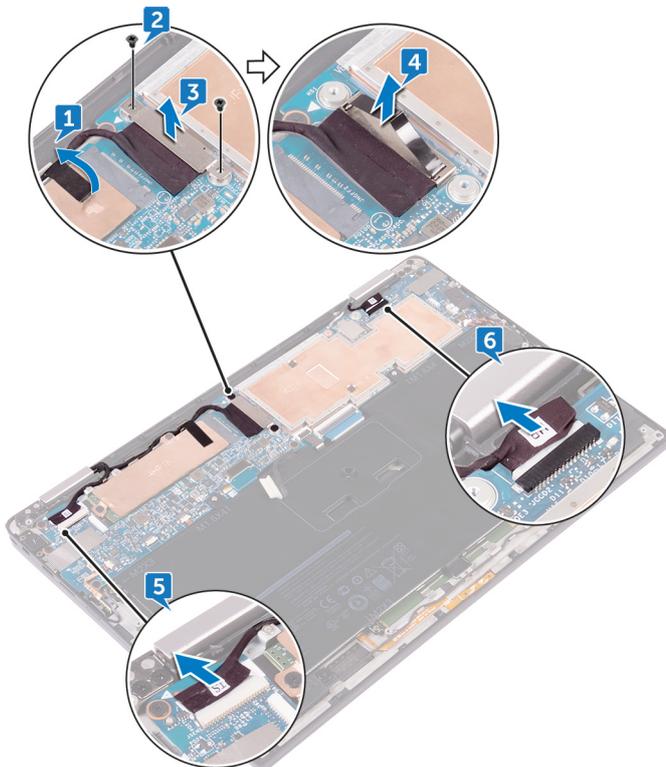
- ・ 前提条件
- ・ 手順

前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。
3. ワイヤレスカードを外します。

手順

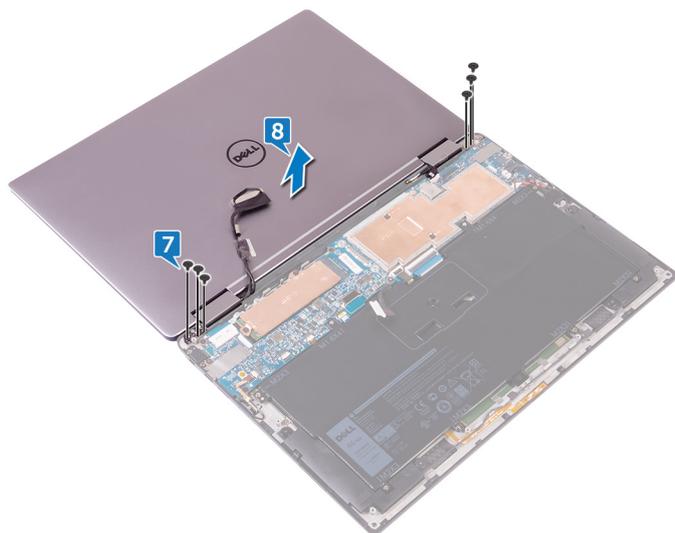
1. ディスプレイケーブルをハードディスクプレートに固定しているテープをはがします。
2. ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定している2本のネジ (M1.6x2.5) を取り外します。
3. ディスプレイケーブルブラケットを持ち上げて、ディスプレイケーブルから取り外します。
4. プルタブを使用して、ディスプレイケーブルをシステム基板から外します。
5. タッチスクリーンケーブルをシステム基板から外します。
6. カメラケーブルをシステム基板から外します。



7. パームレストアセンブリを完全に開き、ディスプレイアセンブリとパームレストアセンブリを表を下にして置き、ディスプレイヒンジをパームレストアセンブリに固定している6本のネジ (M2.5x3.5) を取り外します。

① | **メモ:** ディ스플레이アセンブリを表を下にして置く場合は、表面が平らでものがないことを確認してください。

8. ディ스플레이アセンブリを持ち上げて、パームレストアセンブリから取り外します。



ディスプレイアセンブリの取り付け

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ 手順
- ・ 作業を終えた後に

手順

1. パームレストアセンブリをディスプレイヒンジの下にスライドさせ、パームレストアセンブリのネジ穴をディスプレイヒンジのネジ穴に合わせます。
2. パームレストアセンブリをディスプレイヒンジに固定する 6 本のネジ (M2.5x3.5) を取り付けます。
3. パームレストアセンブリを閉じます。
4. ディスプレイケーブルをシステム基板に接続します。
5. ディスプレイケーブルブラケットのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせます。
6. ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定する 2 本のネジ (M1.6x2.5) を取り付けます。
7. ディスプレイケーブルテープをシステム基板に貼り付けます。
8. タッチスクリーンケーブルとカメラケーブルをシステム基板に接続します。

作業を終えた後に

1. **ワイヤレスカード**を再度接続します。
2. **バッテリー**を取り付けます。
3. **ベースカバー**を取り付けます。

システム基板の取り外し

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。
- ① **メモ:** システム基板には、コンピュータのサービスタグが保存されています。システム基板を取り付けた後、BIOS セットアッププログラムでこのサービスタグを入力する必要があります。
- ① **メモ:** システム基板を取り付けると、BIOS セットアッププログラムで行った BIOS への変更はすべて削除されます。システム基板を取り付けた後に、再度適切な変更を行う必要があります。
- ① **メモ:** システム基板からケーブルを外す前に、各コネクタの位置をメモしておき、システム基板の取り付け後に正しく元の場所に戻すことができるようにしてください。

トピック：

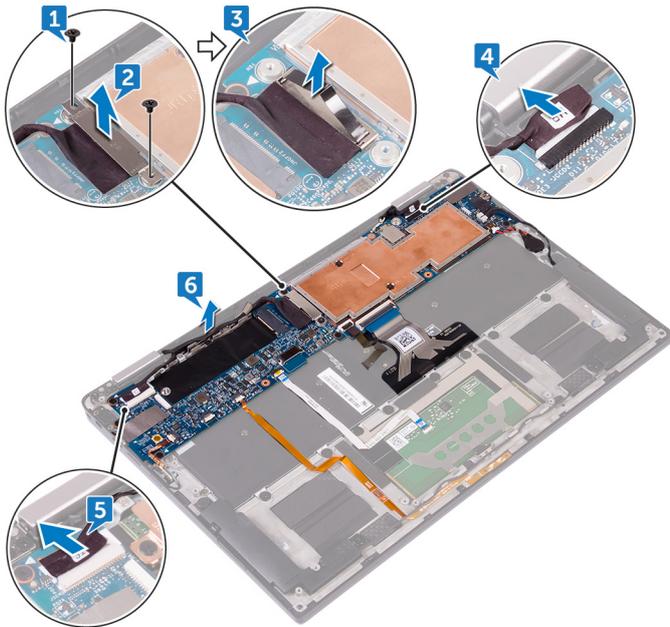
- ・ [前提条件](#)
- ・ [手順](#)

前提条件

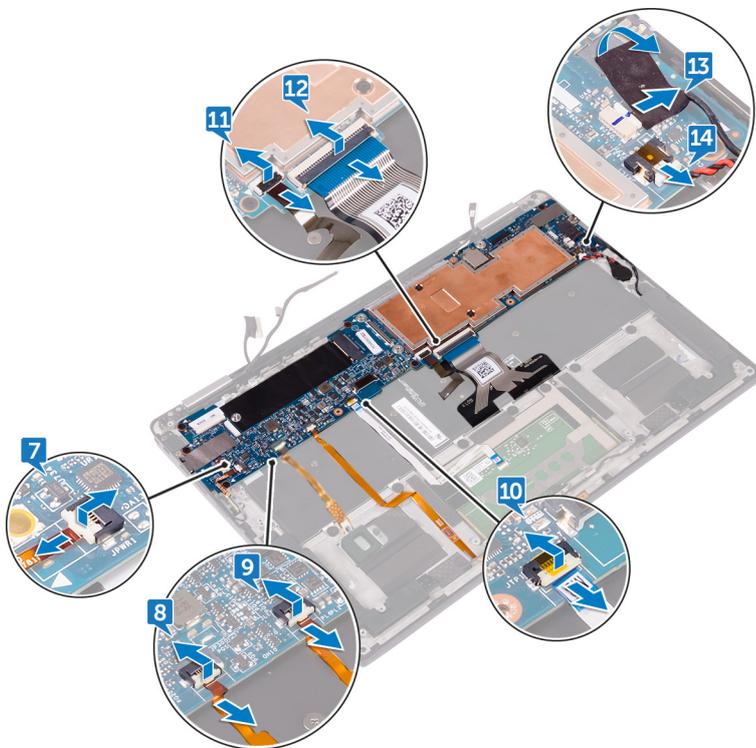
1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。
3. ソリッドステートドライブを取り外します。
4. ワイヤレスカードを外します。

手順

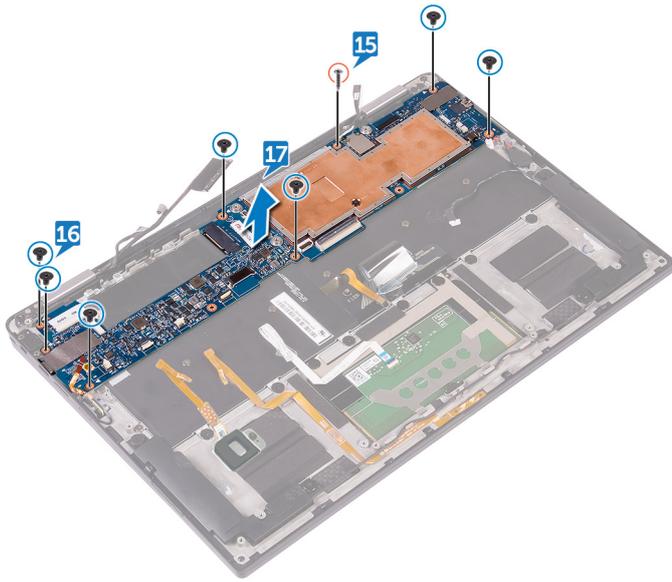
1. ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定している 2 本のネジ (M1.6x2.5) を取り外します。
2. ディスプレイケーブルブラケットを持ち上げて、ディスプレイケーブルから取り外します。
3. プルタブを使用して、ディスプレイケーブルをシステム基板から外します。
4. カメラケーブルをシステム基板から外します。
5. タッチスクリーンケーブルをシステム基板から外します。
6. システム基板を取り外しやすくするために、ディスプレイケーブルを脇に移動させます。



7. ラッチを開いて、電源ボタンケーブルをシステム基板から外します。
8. ラッチを開いて、指紋リーダーケーブルをシステム基板から外します。
9. ラッチを開いて、バッテリーステータスライトケーブルをシステム基板から外します。
10. ラッチを開いて、タッチパッドケーブルをシステム基板から外します。
11. ラッチを開き、キーボードバックライトケーブルをシステム基板から外します。
12. ラッチを開いて、キーボードコントロールボードケーブルをシステム基板から外します。
13. スピーカーケーブルをシステム基板に固定しているテープをはがし、スピーカーケーブルをシステム基板から外します。
14. コイン型バッテリーをシステム基板から外します。



15. システム基板をパームレストアセンブリに固定しているネジ (M1.6x3) を外します。
16. システム基板をパームレストアセンブリに固定している7本のネジ (M1.6x2.5) を外します。
17. 外側のエッジから始めて、システム基板を斜めに持ち上げてパームレストアセンブリのタブの下から取り外します。



システム基板の取り付け

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。
- ① **メモ:** システム基板には、コンピュータのサービスタグが保存されています。システム基板を取り付けた後、BIOS セットアッププログラムでこのサービスタグを入力する必要があります。
- ① **メモ:** システム基板を取り付けると、BIOS セットアッププログラムで行った BIOS への変更はすべて削除されます。システム基板を取り付けた後に、再度適切な変更を行う必要があります。

トピック：

- ・ [手順](#)
- ・ [作業を終えた後に](#)
- ・ [BIOS セットアッププログラムへのサービスタグの入力](#)

手順

1. システム基板をパームレストアセンブリのタブの下にスライドさせ、システム基板のネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴に合わせます。
2. システム基板をパームレストアセンブリに固定する 7 本のネジ (M1.6x2.5) を取り付けます。
3. システム基板をパームレストアセンブリに固定するネジ (M1.6x3) を取り付けます。
4. 電源ボタンケーブル、指紋リーダーケーブル、バッテリーステータスライトケーブル、タッチパッドケーブル、キーボードバックライトケーブル、キーボードコントロールボードケーブルをシステム基板に差し込み、ラッチを閉じてケーブルを固定します。
5. カメラケーブル、タッチスクリーンケーブル、コイン型電池ケーブル、スピーカーケーブル、ディスプレイケーブルをシステム基板に接続します。
6. スピーカーケーブルをシステム基板に固定するテープを貼り付けます。
7. ディスプレイケーブルブラケットのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせます。
8. ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定する 2 本のネジ (M1.6x2.5) を取り付けます。

作業を終えた後に

1. [ワイヤレスカード](#)を再度接続します。
2. [ソリッドステートドライブ](#)を取り付けます。
3. [バッテリー](#)を取り付けます。
4. [ベースカバー](#)を取り付けます。

BIOS セットアッププログラムへのサービスタグの入力

1. コンピュータの電源を入れます (または再起動します) 。
2. Dell のロゴが表示されたら <F2> を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。
3. **Main** (メイン) タブに移動して、**Service Tag Input** (サービスタグ入力) フィールドにサービスタグを入力します。

- ① **メモ:** サービスタグは、コンピュータの背面に貼付されている英数字の ID です。

キーボードの取り外し

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

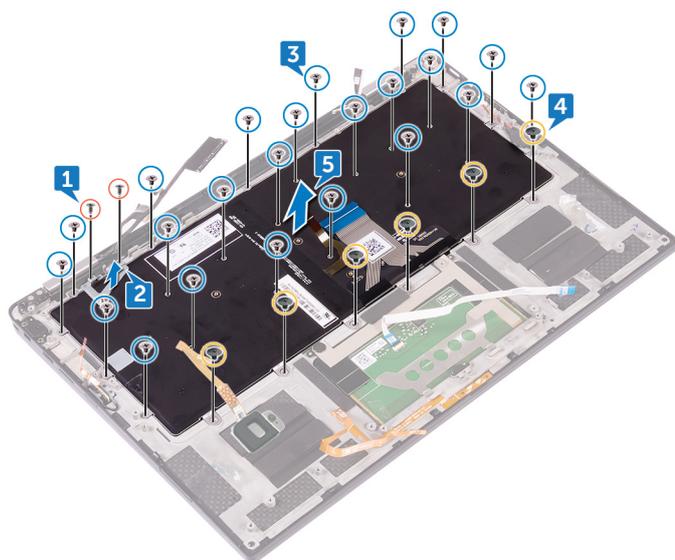
- ・ 前提条件
- ・ 手順

前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。
3. ソリッドステートドライブを取り外します。
4. ワイヤレスカードを外します。
5. スピーカーを取り外します。
6. コイン型電池を取り外します。
7. システム基板を取り外します。

手順

1. SSD ブラケットをパームレストアセンブリに固定する 2 本のネジ (M1.6x3) を外します。
2. SSD ブラケットを持ち上げてキーボードとパームレストアセンブリから取り外します。
3. キーボードをパームレストアセンブリに固定している 23 本のネジ (M1.6x1.5) を外します。
4. キーボードをパームレストアセンブリに固定している 6 本のネジ (M2x2) を取り外します。
5. キーボードを持ち上げて、パームレストアセンブリから取り外します。



キーボードの取り付け

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ 手順
- ・ 作業を終えた後に

手順

1. キーボードのネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴の位置に合わせます。
2. キーボードをパームレストアセンブリに固定する 6 本のネジ (M2x2) を取り付けます。
3. キーボードをパームレストアセンブリに固定する 23 本のネジ (M1.6x1.5) を取り付けます。
4. SSD ブラケットのネジ穴を、キーボードとパームレストアセンブリのネジ穴に合わせます。
5. SSD ブラケットをパームレストアセンブリに固定する 2 本のネジ (M1.6x3) を取り付けます。

作業を終えた後に

1. システム基板を取り付けます。
2. コイン型電池を取り付けます。
3. スピーカーを取り付けます。
4. ワイヤレスカードを再度接続します。
5. ソリッドステートドライブを取り付けます。
6. バッテリーを取り付けます。
7. ベースカバーを取り付けます。

パームレストアセンブリの取り外し

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ 前提条件
- ・ 手順

前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。
3. ソリッドステートドライブを取り外します。
4. ワイヤレスカードを外します。
5. スピーカーを取り外します。
6. コイン型電池を取り外します。
7. タッチパッドを取り外します。
8. ディスプレイアセンブリを取り外します。
9. システム基板を取り外します。
10. キーボードを取り外します。

手順

前提条件をすべて実行してから、パームレストアセンブリに取り掛かります。



パームレストアセンブリの取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

トピック：

- ・ 手順
- ・ 作業を終えた後に

手順

パームレストアセンブリを平らな面に置きます。

作業を終えた後に

1. キーボードを取り付けます。
2. システム基板を取り付けます。
3. ディスプレイアセンブリを取り付けます。
4. タッチパッドを取り付けます。
5. コイン型電池を取り付けます。
6. スピーカーを取り付けます。
7. ワイヤレスカードを再度接続します。
8. ソリッドステートドライブを取り付けます。
9. バッテリーを取り付けます。
10. ベースカバーを取り付けます。

セットアップユーティリティ

△ 注意: コンピューターに詳しい方以外は、BIOS セットアップ プログラムの設定を変更しないでください。特定の変更でコンピューターが誤作動を起こす可能性があります。

① メモ: BIOS セットアップ プログラムを変更する前に、後で参照できるように、BIOS セットアップ プログラム画面の情報を控えておくことをお勧めします。

BIOS セットアップ プログラムは次の目的で使用します。

- ・ RAM の容量やハード ドライブのサイズなど、コンピューターに取り付けられているハードウェアに関する情報の取得。
- ・ システム設定情報の変更。
- ・ ユーザー パスワード、取り付けられたハード ドライブの種類、基本デバイスの有効化または無効化など、ユーザー選択可能オプションの設定または変更。

トピック：

- ・ [BIOS の概要](#)
- ・ [BIOS セットアッププログラムの起動](#)
- ・ [ナビゲーションキー](#)
- ・ [起動順序](#)
- ・ [セットアップユーティリティのオプション](#)

BIOS の概要

BIOS はコンピュータのオペレーティングシステムとハードディスク、ビデオアダプタ、キーボード、マウス、プリンタなどの取り付けられているデバイス間のデータフローを管理します。

BIOS セットアッププログラムの起動

1. コンピューターの電源を入れます (または再起動します)。
2. POST 実行中に、DELL のロゴが表示されたら、F2 プロンプトが表示されるのを待ち、表示直後に <F2> を押します。

① メモ: F2 プロンプトは、キーボードが初期化されていることを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、<F2>を押してください。F2 プロンプトが表示される前に <F2> を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されたら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、コンピュータの電源を切り、操作をやり直してください。

ナビゲーションキー

① メモ: ほとんどのセットアップユーティリティオプションで、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

キー	ナビゲーション
上矢印	前のフィールドに移動します。
下矢印	次のフィールドへ移動します。
入力	選択したフィールドの値を選択するか (該当する場合)、フィールド内のリンクに移動します。
スペースバー	ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。
タブ	次のフォーカス対象領域に移動します。
<Esc>	メイン画面が表示されるまで、前のページに戻ります。メイン画面で Esc を押すと、未保存の変更の保存を促すメッセージが表示され、システムが再起動します。

起動順序

起動順序を利用すると、セットアップユーティリティで定義されたデバイス起動順序をバイパスし、特定のデバイス（例：オプティカルドライブまたはハードドライブ）から直接起動することができます。電源投入時の自己テスト（POST）中に Dell のロゴが表示されたら、以下が可能になります。

- ・ <F2> を押してセットアップユーティリティにアクセスする
- ・ <F12> を押して 1 回限りの起動メニューを立ち上げる

1 回限りの起動メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプションは以下のとおりです。

- ・ リムーバブルドライブ(利用可能な場合)
- ・ STXXXX ドライブ (利用可能な場合)

i メモ: XXX は、SATA ドライブの番号を意味します。

- ・ オプティカルドライブ (利用可能な場合)
- ・ SATA ハードドライブ (利用可能な場合)
- ・ 診断

i メモ: Diagnostics (診断) を選択すると ePSA 診断画面が表示されます。

起動順序画面ではシステムセットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

セットアップユーティリティのオプション

i メモ: コンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示されている項目の一部がない場合があります。

表 3. セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー

一般システム情報

システム情報

BIOS Version	BIOS のバージョン番号を表示します。
Service Tag	コンピュータのサービスタグを表示します
Asset Tag	コンピュータのアセットタグを表示します。
Ownership Tag	コンピュータの所有者タグを表示します。
Manufacture Date	コンピュータの製造日を表示します。
Ownership Date	コンピュータの購入日を表示します。
Express Service Code	コンピュータのエクスプレスサービスコードを表示します。
署名付きファームウェア アップデート ステータス	署名付きファームウェア アップデートのステータスを表示します。

プロセッサ情報

Processor Type	プロセッサの種類を表示します。
Core Count	プロセッサのコアの数を表示します。
Processor ID	プロセッサの識別コードを表示します。
マイクロコードのバージョン	プロセッサのマイクロコード バージョンを表示します。
Current Clock Speed	プロセッサの現在のクロック速度を表示します。
Minimum Clock Speed	プロセッサの最低クロック速度を表示します。
Maximum Clock Speed	プロセッサの最高クロック速度を表示します。
Processor L2 Cache	プロセッサの L2 キャッシュ サイズを表示します。
Processor L3 Cache	プロセッサの L3 キャッシュ サイズを表示します。

一般システム情報

インテル ハイパースレッディング対応	プロセッサがハイパースレッディング (HT) に対応しているかどうかを表示します。
64-Bit Technology	64 ビットテクノロジーが使用されているかどうかを表示します。
メモリ情報	
Memory Installed	インストールされているコンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Available	使用可能なコンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Speed	メモリ速度を表示します。
Memory Channel Mode	シングルまたはデュアルチャネルモードを表示します。
Memory Technology	メモリに使用されているテクノロジーを表示します。
デバイス情報	
Audio Controller	インストールされているオーディオコントローラーを表示します。
モデム	インストールされているモデムを表示します。
Wi-Fi Device	Wi-Fi デバイスのインストール ステータスを表示します。
WiGig Device	WiGig デバイスのインストール ステータスを表示します。
Bluetooth Device	Bluetooth デバイスのインストール ステータスを表示します。
Battery Information	バッテリーの状態を表示します。
Date/Time	現在の日付を MM/DD/YY 形式で、現在の時刻を HH : MM : SS AM/PM 形式で表示します。
詳細起動オプション	
Enable Legacy Option ROMs	レガシー オプション ROM を有効または無効にします。
Enable UEFI Network Stack	UEFI ネットワーク スタックを有効または無効にします。
Boot Sequence	
Boot List Option	利用可能な起動オプションを表示します。
Boot Sequence	起動順序を表示します。
BIOS Setup Advanced Mode	BIOS セットアップの詳細モードを有効または無効にします。

表 4. セットアップユーティリティのオプション — システム設定メニュー

システム設定

SATA Operation	内蔵 SATA ハードドライブコントローラの動作モードを設定します。
Drives	基板上の各種ドライブを有効または無効にします。
SMART レポート	システムの起動中に SMART レポートを有効または無効にします。
USB/Thunderbolt Configuration	<p>このフィールドでは、内蔵 USB コントローラを設定します。Boot Support が有効の場合、システムはあらゆる種類の USB 大容量ストレージ デバイスを起動することができます。</p> <p>USB ポートが有効になっている場合、このポートに接続されているデバイスは有効になっており、オペレーティングシステムで利用可能です。</p> <p>USB ポートが無効になっている場合、オペレーティングシステムは USB ポートにアクセスできません。</p> <p>このオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">・ Enable USB Boot Support (デフォルトで有効)・ Enable External USB Port (デフォルトで有効)・ Enable Thunderbolt Port (デフォルトで有効)・ Enable Thunderbolt Boot Support (Thunderbolt 起動サポートを有効にする) : これはオプションの機能です。

- ・ Always Allow Dell Dock (常に Dell Dock を許可する): これはオプションの機能です。
- ・ Enable Thunderbolt (and PCIe behind TBT) Pre-boot (Thunderbolt (および TBT の後ろの PCIe) Pre-boot を有効にする)

① メモ: USB キーボードおよびマウスは、この設定に関係なく BIOS セットアップで常に動作します。

USB PowerShare

タッチスクリーン

オーディオ

USB PowerShare ポートからの外部デバイスの充電を有効または無効にします。

タッチスクリーンを有効または無効にします。

このフィールドでは、内蔵オーディオコントローラを有効または無効に設定します。デフォルトでは **Enable Audio** オプションが選択されています。このオプションは次のとおりです。

- ・ Enable microphone (デフォルトで有効)
- ・ Enable internal speaker (デフォルトで有効)

Keyboard Illumination

このフィールドでは、キーボードライト機能の動作モードを設定できます。キーボードの輝度レベルを、0% ~ 100%の間で設定できます。このオプションは次のとおりです。

- ・ Disabled (無効)
- ・ Dim (暗い)
- ・ Bright (明るい) (デフォルトで有効)

Unobtrusive Mode (控えめモード)

Fn+F7 キーの組み合わせを有効または無効にして、システム内のすべてのライトとサウンドをオフにします。

デフォルト: Disabled

Miscellaneous Devices

各種オンボードデバイスを有効または無効にします。

表 5. セットアップユーティリティのオプション — ビデオメニュー

ビデオ

LCD Brightness	バッテリーまたは AC 電源用にパネルの輝度を別々に設定します。
EcoPower	EcoPower を有効または無効にします。

表 6. セットアップユーティリティのオプション — セキュリティメニュー

セキュリティ

Admin Password	管理者パスワードを設定、変更、または削除します。
System Password	システムパスワードを設定、変更、または削除します。
Strong Password	強力なパスワードを有効または無効にします。
Password Configuration	管理者パスワードとシステムパスワードの最小、および最大文字数を設定します。
Master Password Lockout	マスターパスワードが設定されている場合に、ユーザーによるセットアップの起動を防止することができます。
Password Bypass	システムの再起動中に、システム (起動) パスワードと内蔵ハードディスクパスワード入力のプロンプトをスキップすることができます。
Password Changes	管理者パスワードが設定されている場合に、システムパスワードとハードディスクパスワードの変更を有効または無効にします。
UEFI Capsule Firmware Updates	UEFI カプセルアップデートパッケージで BIOS アップデートを有効または無効にします。
TPM 2 Security	このフィールドでは、信頼済みプラットフォームモジュール (TPM) 2.0 のセキュリティ機能を選択できます。このオプションは次のとおりです。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ TPM On (TPM オン) ・ 有効なコマンドの PPI をスキップ ・ 無効なコマンドの PPI をスキップ ・ SHA-256 ・ Clear ・ Attestation Enable (アテステーションを有効にする) ・ Key Storage Enable <p>TPM 状態を有効または無効にします。</p> <p>デフォルト : Enabled</p>
Computrace	オプションの Absolute Software 社製 Computrace Service の BIOS モジュールインタフェースを有効または無効にします。
OROM Keyboard Access	起動中にホットキーを使用して、オプションの ROM 設定画面を有効または無効にします。
Admin Setup Lockout	管理者パスワードが設定されている場合に、ユーザーによるシステム セットアップメニューの起動を防止することができます。
インテル ソフトウェア ガード エクステンションズ	オペレーティング システムのコンテキストで、コードの実行や機密情報の保存を行うためのセキュアな環境を有効または無効にします。

表 7. セットアップユーティリティのオプション — 安全起動メニュー

Secure Boot

Secure Boot Enable	安全起動機能を有効または無効にします。
Expert Key Management	
カスタムモードを有効にする	エキスパート キー管理用にカスタム値を有効または無効にします。
Custom Mode Key Management	エキスパートキー管理用にカスタム値を選択します。

表 8. システム セットアップ オプション — パフォーマンス

パフォーマンス

Intel Hyper-Threading	プロセッサのハイパースレッディングを有効または無効にします。 デフォルト : Enabled
Intel SpeedStep Technology	Intel SpeedStep Technology を有効または無効にします。 デフォルト : Enabled ① メモ: 有効にすると、プロセッサのクロックスピードとコア電圧がプロセッサ負荷に基づいて動的に調整されます。
Intel TurboBoost	プロセッサのインテル ターボ ブースト モードを有効または無効にします。 デフォルト : Enabled
Multi Core Support	複数のコアを有効にします。 デフォルト : Enabled
C 状態のサポート	追加のプロセッサのスリープ状態を有効または無効にします。 デフォルト : Enabled

表 9. システム セットアップ オプション — 電源管理

電源管理

AC Behavior	AC アダプタが接続されるとコンピュータの電源が自動的にオンになる機能を有効または無効にすることができます。 デフォルト設定 : Wake on AC (ウェイクオン AC) は選択されていません。
-------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

電源管理

Auto on Time	毎日または事前に選択した日付および時刻に自動的に電源をオンにするようにコンピュータを設定できます。Auto on Time が毎日、平日、または選択した日に設定されている場合のみ、このオプションを設定できます。 デフォルト : Disabled
Peak Shift	ピーク時の AC 電力消費量を最小限に抑えることができます。このオプションを有効にすると、AC 電源が接続されている場合でも、システムはバッテリーでのみ動作します。
Advanced Battery Charge Configuration	その日の始まりから指定した作業時間までの高度なバッテリー充電設定を有効にします。
Primary Battery Charge Configuration	事前に選択したカスタム充電の開始と停止で、プライマリ バッテリー充電を設定します。 デフォルト : Adaptive

表 10. セットアップユーティリティのオプション — ワイヤレスメニュー

ワイヤレス

Wireless Switch	ワイヤレススイッチでワイヤレスデバイスを制御できるかどうか決定します。
Wireless Device Enable	内蔵ワイヤレスデバイスを有効または無効にします。

表 11. システム セットアップ オプション — POST 動作

POST 動作

Numlock LED	Numlock を有効または無効にします。 デフォルト : Enable Numlock (Numlock を有効にする)
Adapter Warnings	アダプタの警告を有効にします。 デフォルト : Enabled
Keypad (Embedded)	内蔵キーボードに組み込まれているキーパッドを有効にする 2 つの方法のうち 1 つを選択できます。 <ul style="list-style-type: none">Fn Key Only : <Fn>キーを長押しした場合のみ、キーパッドが有効になります。By Num Lk : (1) Num Lock LED が点灯しており (2) 外付けキーボードが接続されていない場合にキーパッドが有効になります。 外付けキーボードを取り外しても、すぐにシステムで認識されない場合があることに注意してください。 メモ: セットアップの起動中は、このフィールドの効果はなく、システム セットアップは Fn Key Only モードで作動します。 デフォルト設定 : Fn Key Only
Extend BIOS POST Time	このオプションで、起動前の遅延時間を追加します。これにより、ユーザーは POST ステータス メッセージを表示できます。 0 秒 (デフォルト設定)
Fastboot	起動プロセスの速度を設定できます。 デフォルト : Thorough
Fn Lock Options	Fn Lock モードを有効または無効にします。
Mouse/Touchpad	マウスおよびタッチパッド入力を定義します。 デフォルト : タッチパッド /PS-2 マウス

表 12. システム セットアップ オプション — 仮想化メニュー

Virtualization	
Intel Virtualization Technology (VT)	インテル バーチャライゼーション テクノロジーによって提供される追加のハードウェア機能を、VMM (Virtual Machine Monitor) が利用できるようにするかどうかを指定します。
Intel VT for Direct I/O	ダイレクト I/O 用インテル バーチャライゼーション テクノロジーによって提供される追加のハードウェア機能を、VMM (Virtual Machine Monitor) で使用できるようにするかどうかを指定します。
インテル トラストッド エグゼキューション テクノロジー (TXT)	インテル トラストッド エグゼキューション テクノロジーによって提供される追加のハードウェア機能を、Virtual Machine Monitor (VMM) が利用できるようにするかどうかを指定します。

表 13. セットアップユーティリティのオプション — メンテナンスメニュー

メンテナンス	
Asset Tag	システムアセットタグを作成します。
Service Tag	システムのサービスタグを表示します。
BIOS Downgrade	システムファームウェアの以前のリビジョンへのフラッシングを制御します。
BIOS Recovery	ユーザーは、ユーザーのプライマリ ハードドライブまたは外付け USB ドライブのリカバリ ファイルから、特定の破損した BIOS 状況をリカバリできます。
Data Wipe	すべての内蔵ストレージデバイスからデータを安全に消去できます。

表 14. セットアップユーティリティのオプション — 管理性

管理性	
USB Provision	USB プロビジョニングを有効または無効にします。
MEBx Hotkey	システムの起動時に、MEBx ホットキー機能を有効または無効にします。

表 15. セットアップユーティリティのオプション — システムログメニュー

システムログ	
Power Events	電源イベントを表示します。
BIOS Events	BIOS イベントを表示します。
Thermal Events	サーマルイベントを表示します。

表 16. セットアップユーティリティのオプション — SupportAssist システムの解決策メニュー

SupportAssist システムの解決策	
Dell Auto OS Recovery Threshold	SupportAssist システム解決策コンソール、Dell OS リカバリツールの自動起動フローを制御します。
SupportAssist OS Recovery	特定のシステムエラーの発生時に、SupportAssist OS リカバリツールの起動フローを有効または無効にします。
MPM 設定	マルチプロセッシング モジュールを設定します。

システムパスワードおよびセットアップパスワード

表 17. システムパスワードおよびセットアップパスワード

パスワードの種類	説明
システムパスワード	システムにログオンする際に入力が必要なパスワードです。
セットアップパスワード	お使いのコンピュータの BIOS 設定にアクセスして変更をする際に入力が必要なパスワードです。

システムパスワードとセットアップパスワードを作成してお使いのコンピュータを保護することができます。

△ 注意: パスワード機能は、コンピュータ内のデータに対して基本的なセキュリティを提供します。

△ 注意: コンピュータをロックせずに放置すると、コンピュータ上のデータにアクセスされる可能性があります。

① メモ: システムパスワードとセットアップパスワード機能は無効になっています。

トピック：

- ・ システムパスワードまたはセットアップパスワードの割り当て
- ・ 既存のシステムセットアップパスワードの削除または変更
- ・ CMOS 設定のクリア
- ・ BIOS (システム セットアップ) パスワードおよびシステムパスワードのクリア

システムパスワードまたはセットアップパスワードの割り当て

ステータスが [**Not Set**] の場合のみ、新しい [**System or Admin Password**] を割り当てることができます。

セットアップユーティリティを起動するには、電源投入または再起動の直後に <F2> を押します。

1. システム BIOS 画面またはセットアップユーティリティ画面で、**セキュリティ**を選択し、<Enter> を押します。セキュリティ画面が表示されます。
2. [**System/Admin Password**] を選択し、[**Enter the new password**] フィールドでパスワードを作成します。以下のガイドラインに従ってシステムパスワードを設定します。
 - ・ パスワードの文字数は 32 文字までです。
 - ・ 0 から 9 までの数字を含めることができます。
 - ・ 小文字のみ有効です。大文字は使用できません。
 - ・ 特殊文字は、次の文字のみが利用可能です：スペース、() (+) (,) (-) (.) (/) (;) ([) (\) (]) (`)
3. **新しいパスワードの確認** フィールドで以前入力したシステムパスワードを入力し、**OK** をクリックします。
4. <Esc> を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
5. <Y> を押して変更を保存します。コンピュータが再起動します。

既存のシステムセットアップパスワードの削除または変更

既存のシステムパスワードやセットアップパスワードを削除または変更する際は、パスワードステータスが(システムセットアップで)「ロック解除」になっていることを事前に確認してください。「**Password Status (パスワードステータス)**」が「Locked (ロック)」に設定されている場合は、既存のシステムパスワードまたはセットアップパスワードを削除または変更できません。

セットアップユーティリティを起動するには、電源投入または再起動の直後に <F2> を押します。

1. システム BIOS 画面またはセットアップユーティリティ画面で、システムセキュリティを選択し、<Enter> を押します。システムセキュリティ画面が表示されます。
2. システムセキュリティ画面でパスワードステータスがロック解除に設定されていることを確認します。
3. **System Password (システムパスワード)** を選択し、既存のシステムパスワードを変更または削除して、<Enter> または <Tab> を押します。
4. **Setup Password (セットアップパスワード)** を選択し、既存のセットアップパスワードを変更または削除して、<Enter> または <Tab> を押します。

① メモ: システムパスワードおよび/またはセットアップパスワードを変更する場合は、プロンプトが表示されたら新しいパスワードを再度入力します。システムパスワードおよび/またはセットアップパスワードを削除する場合は、プロンプトが表示されたら削除を確認します。

5. <Esc> を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
6. <Y> を押して変更を保存しセットアップユーティリティを終了します。コンピューターが再起動します。

CMOS 設定のクリア

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。
3. コイン型電池を取り外します。
4. 1分間待ちます。
5. コイン型電池を取り付けます。
6. バッテリーを取り付けます。
7. ベースカバーを取り付けます。

BIOS (システムセットアップ) パスワードおよびシステムパスワードのクリア

デルテクニカルサポートに問い合わせて、忘れたパスワードをクリアします。詳細については、www.dell.com/contactdell を参照してください。

トラブルシューティング

ePSA (強化された起動前システムアセスメント) 診断

ePSA 診断 (システム診断とも呼ばれる) ではハードウェアの完全なチェックを実行します。ePSA は BIOS に組み込まれており、BIOS によって内部で起動します。組み込み型システム診断プログラムには、特定のデバイスまたはデバイスグループ用の一連のオプションが用意されており、以下の処理が可能です。

- ・ テストを自動的に、または対話モードで実行
- ・ テストの繰り返し
- ・ テスト結果の表示または保存
- ・ 詳細なテストで追加のテストオプションを実行し、障害の発生したデバイスに関する詳しい情報を得る
- ・ テストが問題なく終了したかどうかを知らせるステータスメッセージを表示
- ・ テスト中に発生した問題を通知するエラーメッセージを表示

① メモ: 特定のデバイスについては、ユーザーによる操作が必要なテストもあります。診断テストを実行する際は、コンピューター端末の前に必ずいるようにしてください。

詳細については、[Dell ePSA Diagnostic 3.0](#) を参照してください。

ePSA 診断の実行

1. コンピューターの電源を入れます。
2. コンピューターが起動し、Dell のロゴが表示されたら <F12> キーを押します。
3. 起動メニュー画面で、**診断** オプションを選択します。
4. 左下隅にある矢印をクリックします。
診断のトップページが表示されます。
5. 右上隅にある矢印をクリックして、ページのリストに移動します。
検知されたアイテムが一覧表示されます。
6. 特定のデバイスで診断テストを実行するには、<Esc> を押して **はい** をクリックし、診断テストを中止します。
7. 左のパネルからデバイスを選択し、**テストの実行** をクリックします。
8. 問題がある場合、エラーコードが表示されます。
エラーコードと検証番号をメモしてデルに連絡してください。

BIOS のフラッシュ (USB キー)

1. **BIOS のフラッシュ** の手順 1 から 7 に従って、最新の BIOS セットアップ プログラム ファイルをダウンロードします。
2. 起動可能な USB ドライブを作成します。詳細については、www.dell.com/support でナレッジベース記事 [SLN143196](#) を参照してください。
3. BIOS セットアップ プログラム ファイルを起動可能な USB ドライブにコピーします。
4. 起動可能な USB ドライブを BIOS のアップデートを必要とするコンピューターに接続します。
5. コンピューターを再起動し、デルのロゴが画面に表示されたら **F12** を押します。
6. **1 回限りの起動メニュー** から USB ドライブを起動します。
7. BIOS セットアップ プログラムのファイル名を入力し、**Enter** を押します。
8. **BIOS アップデート ユーティリティ** が表示されます。画面の指示に従って、BIOS のアップデートを完了します。

BIOS のフラッシュ

更新がある場合やシステム基板を取り付けるときに BIOS のフラッシュ (更新) を行う必要があります。

次の手順に従って、BIOS のフラッシュを行います。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. www.dell.com/support にアクセスします。
3. **Product Support (製品サポート)** をクリックし、お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、**Submit (送信)** をクリックします。

① | メモ: サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。

4. **Drivers & downloads (ドライバとダウンロード) > Find it myself (自分で検索)** をクリックします。
5. お使いのコンピュータにインストールされているオペレーティングシステムを選択します。
6. ページを下にスクロールして、**BIOS** を展開します。
7. **Download (ダウンロード)** をクリックして、お使いのコンピュータの BIOS の最新バージョンをダウンロードします。
8. ダウンロードが完了したら、BIOS アップデートファイルを保存したフォルダに移動します。
9. BIOS アップデートファイルのアイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。

バックアップメディアと回復オプション

Windows で発生する可能性がある問題のトラブルシューティングと修正のために、リカバリドライブを作成することが推奨されています。デルでは、Dell PC の Windows オペレーティングシステムをリカバリするために、複数のオプションを用意しています。詳細に関しては「[デルの Windows バックアップメディアおよびリカバリオプション](#)」を参照してください。

Wi-Fi 電源の入れ直し

お使いのコンピューターが Wi-Fi 接続の問題が原因でインターネットにアクセスできない場合は、Wi-Fi 電源の入れ直し手順を実施することができます。次に、Wi-Fi 電源の入れ直しの実施方法についての手順を示します。

① | メモ: 一部の ISP (インターネット サービス プロバイダ) はモデム/ルータ コンボ デバイスを提供しています。

1. コンピュータの電源を切ります。
2. モデムの電源を切ります。
3. ワイヤレス ルータの電源を切ります。
4. 30 秒待ちます。
5. ワイヤレス ルータの電源を入れます。
6. モデムの電源を入れます。
7. コンピュータの電源を入れます。

待機電力の放電

待機電力は、コンピュータの電源を切り、バッテリーを取り外した後も残っている静電気です。待機電力を放電する手順は、次のとおりです。

1. コンピュータの電源を切ります。
2. **ベースカバー** を取り外します。
3. 待機電力を放出するため、電源ボタンを約 15 秒間押し続けます。
4. **ベースカバー** を取り付けます。
5. コンピュータの電源を入れます。

システム診断ライト

バッテリーステータスライト

電源およびバッテリー充電ステータスを示します。

白色 — 電源アダプタが接続され、バッテリーの充電量は 5% 以上です。

橙色 — コンピュータがバッテリーで動作しており、バッテリーの充電量は5%未満です。

消灯

- ・ 電源アダプタが接続されバッテリーがフル充電されています。
- ・ コンピュータがバッテリーで動作しており、バッテリーの充電量が5%以上です。
- ・ コンピュータがスリープ状態、休止状態、または電源オフです。

電源およびバッテリーステータスライトが障害を示すビープコードと合わせて橙色に点滅します。

例えば、電源およびバッテリーステータスライトが、橙色に2回点滅して停止し、次に白色に3回点滅して停止します。この2,3のパターンは、コンピュータの電源が切れるまで続き、メモリまたはRAMが検出されないことを示しています。

次の表には、さまざまな電源およびバッテリーステータスライトのパターンと関連する問題が記載されています。

表 18. LED コード

診断ライト コード	問題の内容
2,1	プロセッサの不具合
2,2	システム基板 : BIOS または ROM (読み取り専用メモリ) の障害
2,3	メモリまたは RAM (ランダムアクセスメモリ) が検出されません
2,4	メモリまたは RAM (ランダムアクセスメモリ) の障害
2,5	無効なメモリが取り付けられています
2,6	システム基板またはチップセットのエラーです
2,7	ディスプレイの障害です
3,1	コイン型バッテリーの障害
3,2	PCI、ビデオカード/チップの障害です
3,3	リカバリイメージが見つかりません
3,4	検出されたリカバリイメージは無効です
3,5	電源レールの障害です
3,6	システム BIOS のフラッシュが不完全です
3,7	ME (Management Engine) のエラー

カメラステータスライト : カメラが使用されているかどうかを示します。

- ・ 白色 — カメラが使用中です。
- ・ 消灯 — カメラは使用されていません。

キャップスロックステータスライト : キャップスロックが有効か、それとも無効かを示します。

- ・ 白色 — キャップスロックが有効です。
- ・ 消灯 — キャップスロックが無効です。

「困ったときは」と「デルへのお問い合わせ」

セルフヘルプリソース

セルフヘルプリソースを使ってデルの製品とサービスに関するヘルプ情報を取得できます。

表 19. セルフヘルプリソース

セルフヘルプリソース	リソースの場所
デルの製品とサービスに関する情報	www.dell.com
Dell ヘルプとサポート アプリ	
ヘルプへのアクセス	Windows 検索に Help and Support と入力し、Enter を押します。
オペレーティングシステムのオンラインヘルプ	www.dell.com/support/windows
トラブルシューティング情報、ユーザズガイド、セットアップ方法、製品仕様、テクニカルサポートブログ、ドライバ、ソフトウェアのアップデートなどは、	www.dell.com/support
コンピュータのさまざまな問題に関するデルのナレッジベースの記事。	<ol style="list-style-type: none"> www.dell.com/support にアクセスします。 Search (検索) ボックスに、件名またはキーワードを入力します。 Search (検索) をクリックして、関連記事を取得します。
お使いの製品について、次の情報を把握します。	www.dell.com/support/manuals の『 <i>Me and My Dell</i> 』を参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> 製品仕様 オペレーティングシステム 製品のセットアップと使用 データのバックアップ トラブルシューティングと診断 工場出荷時の状態とシステムの復元 BIOS 情報 	<p>お使いの製品に関する <i>Me and My Dell</i> (私とマイデル) を探すには、次のいずれかの方法で製品を特定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Detect Product (製品を検出) を選択します。 View Products (製品の表示) のドロップダウンメニューで製品を見つけます。 検索バーに、Service Tag number (サービスタグナンバー) または Product ID (製品 ID) を入力します。

デルへのお問い合わせ

販売、テクニカルサポート、カスタマーサービスに関するデルへのお問い合わせは、www.dell.com/contactdell を参照してください。

- ① **メモ:** 各種サービスのご提供は国や製品によって異なり、国によってはご利用いただけないサービスもございます。
- ① **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。